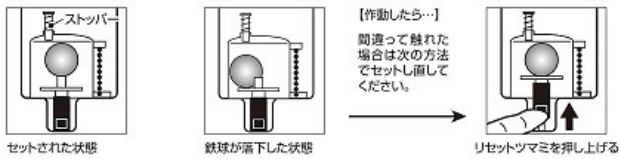
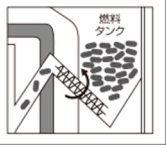
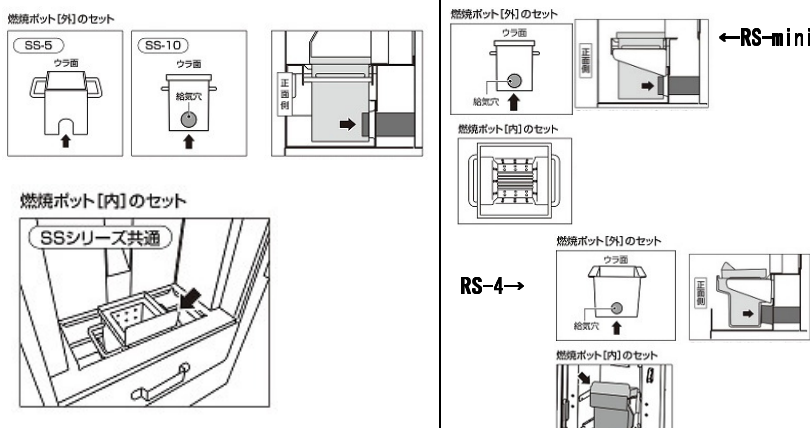
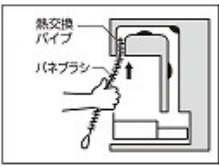
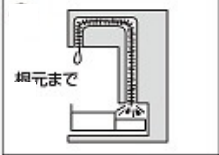
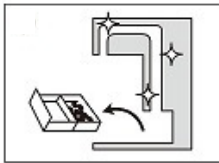
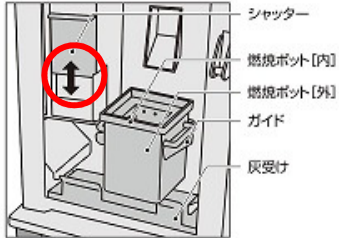
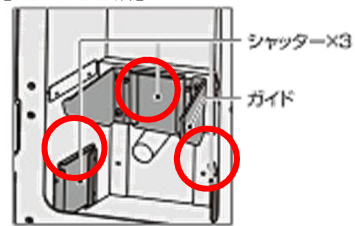
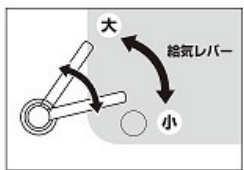


# [トラブル解決！確認表]

～ご使用中に「おかしいな？」と思ったらご確認ください～

現象	確認箇所	確認事項	確認事項と機種別対処法	
			温風ファンタイプ (SSシリーズ)	輻射・自然対流タイプ (RSシリーズ・MT-311・DK)
ペレットが落ちてこない	電源コード	電源プラグは入っていますか？	電源プラグをしっかりと差し込んでください。 (本体側・コンセント側) ★使用コンセントは通電しているか、延長コード自体が故障していないか確認してください。	
	電源	電源スイッチは入っていますか？	電源スイッチを「入」にしてください。	
	感震自動消火装置	感震自動消火装置はセットされていますか？	<p>ご使用時はロックピンを外してセットしてください。</p> <p>★ストーブに接触しただけで鉄球が落ちることがあります。</p> <p>★地震時、鉄球が落ちるとペレット投入の通電が止まります(赤ランプが点灯しません)。地震がおさまり、安全確認後感震自動消火装置をセットしてください。</p> 	
	燃料タンク	タンク内に粉がたまっていますか？	<p>タンク内の粉を集塵機等で取り除いてください。</p> <p>★タンク内に粉がたまるとペレットをすくい上げられなくなり、ペレットが落ちにくくなります。</p> <p>★粉掃除をしないと、粉が詰まり、カバーやタンク部品が変形し、修理が必要となります。</p>  <p>本製品は燃料の違いに対応する機構です ペレットは筒のように燃料タンクからモーターによって、ラセン状の送り出し機構で燃焼ポットに投入されます。</p>	
	燃料タンク	タンクにペレットが十分に入っていますか？	タンク内に半分以上のペレットを補充してください。 ★タンク内のペレットが少なくなると、ペレットが落ちにくくなります。	
ペレットがこぼれる	燃料タンク	タンク内に空洞ができていませんか？	タンク内のペレットを上から押し空洞をなくしてください。 ★長いペレットがタンク内に「空洞」を作り、ペレットが落ちにくくなります。	
	燃料タンク	ペレットを入れたばかりではないですか？	着火せず、ペレットダイヤルを「大」方向にめいっぱい回してペレットが燃焼ポットに落ちてくるのをお待ちください。 ★タンクをカラにすると、ペレットはすぐに落ちません。 燃料送り出し機構への充填は約 10～15 分ほどかかります。	
	燃焼炉 燃焼ポット	燃焼ポットは正しくセットされていますか？	<p>燃焼ポットのツバを手前にしてセットしてください。</p> <p>★ツバを奥側にすると、ペレットが燃焼ポットの脇にこぼれてしまいます。</p> 	

現象	確認箇所	確認事項	確認事項と機種別対処法	
			温風ファンタイプ (SSシリーズ)	輻射・自然対流タイプ (RSシリーズ・MT-311・DK)
良く燃えない ガラスが黒くなる 煙突から黒煙が出る	燃焼炉 熱交換 パイプ	炉内に灰がたまっていませんか？	<p>8本のパイプをすべて奥まで(ハネブラシの持ち手まで)しっかり掃除してください。★掃除後は灰受けを抜き、灰や煤を捨ててください。</p>    <p>炉内の天井、側面、灰受け、燃焼ポット内・外のすべての灰を取り除いてください。</p>	<p>炉内の天井、側面、灰受け、燃焼ポット内・外やシャッター内部のすべての灰を取り除いてください。</p> <p>【RS-mini 1か所】</p>  <p>【RS-4 3か所】</p> 
		燃焼ポットが浮いていませんか？	燃焼ポットを正しくセットしてください。 ★しっかりセットされていないと、まっすぐな炎にならずゆらゆら暴れます。	
		燃焼ポットに穴が開いていませんか？	ご購入の最寄り販売店、もしくは弊社までご連絡ください。 新しいものをご準備します。 ★燃焼ポットは消耗品です。保証期間外の交換は有料となります。	
		エンドキャップを取り外していますか？	ご使用中は排気口の「エンドキャップ」を取り外してお使いください。	
燃焼状態		ペレット投入量は適切ですか？	ご使用状況により、最適な投入量を調整してください。 ★投入量が多すぎ(又は少なすぎ)ると燃焼バランスが崩れ、扉ガラスが黒くなったり排気口から黒煙が出たりします。 ★湿気を含んだペレットは、火が点きにくいので、使用しないでください。	
		給気レバー調整は適切ですか？  (該当機種のみ)	ペレット投入量によって最適な燃焼になるようにご調整ください。 ★ペレット投入量が多い→レバーを「大」方向へ調整ください。 ペレット投入量が少ない→レバーを「小」方向へ調整ください。	

★不具合のままのご使用は大変危険です。上記対応で解決しない場合、取扱説明書を再確認してもわからない場合は、ご購入の最寄り販売店・もしくは弊社へご連絡ください。

